

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年8月23日(2007.8.23)

【公開番号】特開2007-181237(P2007-181237A)

【公開日】平成19年7月12日(2007.7.12)

【年通号数】公開・登録公報2007-026

【出願番号】特願2007-45480(P2007-45480)

【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2006.01)

H 0 4 N 5/445 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/173 6 3 0

H 0 4 N 5/445 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年6月19日(2007.6.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

デジタル放送波を受信する受信手段と、

該受信手段が受信可能な複数のチャンネルから所定のチャンネルを選択する選択手段と

、  
該選択手段において選択され前記受信手段により受信されたチャンネルの映像を表示する表示手段と、

番組情報を取得する取得手段と、

現在表示しているチャンネルと異なるチャンネルで現在放送中の番組である裏番組に関する情報の表示を指示する裏番組情報表示キーと、

前記裏番組情報表示キーの入力があった場合、現在表示しているチャンネルの映像を表示させ続けた状態で、前記取得手段が取得した番組情報に基づき、前記裏番組に関する情報を前記表示手段に表示するように制御する制御手段と、

を備えたことを特徴とするデジタル放送受信装置。

【請求項2】

前記制御部は、

前記裏番組情報表示キーが押下される毎に順に、チャンネル毎に前記裏番組情報を切り替え表示するように制御する

ことを特徴とする請求項1に記載のデジタル放送受信装置。

【請求項3】

前記制御手段は、現在表示しているチャンネルの映像を遮ることがない態様で、当該選択されたチャンネルに対応する番組情報を前記表示手段に表示するように制御する

ことを特徴とする請求項1または2に記載のデジタル放送受信装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【 0 0 0 7 】

上記目的を達成するために、本発明の第1の観点は、デジタル放送波を受信する受信手段と、該受信手段が受信可能な複数のチャンネルから所定のチャンネルを選択する選択手段と、該選択手段において選択され前記受信手段により受信されたチャンネルの映像を表示する表示手段と、番組情報を取得する取得手段と、現在表示しているチャンネルと異なるチャンネルで現在放送中の番組である裏番組に関する情報の表示を指示する裏番組情報表示キーと、前記裏番組情報表示キーの入力があった場合、現在表示しているチャンネルの映像を表示させ続けた状態で、前記取得手段が取得した番組情報に基づき、前記裏番組に関する情報を前記表示手段に表示するように制御する制御手段と、を備えたことを特徴とするデジタル放送受信装置である。

## 【 手 続 補 正 3 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 0 8

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

## 【 0 0 0 8 】

好適には、前記制御部は、前記裏番組情報表示キーが押下される毎に順に、チャンネル毎に前記裏番組情報を切り替え表示するように制御する。

## 【 手 続 補 正 4 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 0 9

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

## 【 0 0 0 9 】

好適には、前記制御手段は、現在表示しているチャンネルの映像を遮ることがない態様で、当該選択されたチャンネルに対応する番組情報を前記表示手段に表示するように制御する。

## 【 手 続 補 正 5 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 1 0

【 補 正 方 法 】 削 除

【 補 正 の 内 容 】